

# 【スーパー竹とんぼ】

H27ver.

## 内容

航空力学を応用した独特のフォルムで、スーパーよく飛びようになった竹とんぼです。  
みんなで空高く竹とんぼをとばしてみませんか。

## 活動前の準備

### ①指導者をつける「直接指導」と団体が独自で行う「自主活動」のどちらかを選択する

活動計画書に講師依頼の有無をご記入ください。

- ・「直接指導」の場合、材料費にプラスして指導費（8,000円）が必要となります。
- ・「自主活動」の場合、入所後から活動開始までの間に職員からレクチャーを受けていただきます。

### ②材料を申し込む

「教材申込書」（※利用ガイド…6その他の情報（5）提出書類様式 参照）に記入し、利用日1ヶ月前までにファックスにて食堂へ申し込んでください。

### ③「打ち合わせシート」を提出する

来所日までに交流の家ホームページから「打ち合わせシート」をダウンロードし、必要事項を記入しておいてください。持ち物や服装などもご確認いただけます。なお、道具の関係上、100人以上での申し込みはできません。また、指導者1名につき最大50人までとなりますのでご了承ください。

### ④入所後の打ち合わせ

ご提出いただいた「打ち合わせシート」をもとに交流の家の職員と活動前の最終確認をしていただきます。

### ⑤当日の流れ

当日の流れ	主な内容	これらの指導を行う者	
		直接指導の場合	自主活動の場合
①道具の準備	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売店で竹とんぼを購入</li> <li>・カッターなど、活動で使用する道具を研修室に準備します。</li> </ul>	職員又は講師	職員と団体責任者 ※道具の数や使い方、活動の進め方などを確認します
②竹とんぼづくり	<ul style="list-style-type: none"> <li>・カッターで削る</li> <li>・ヤスリで削りバランスを取る</li> <li>・はねにひねりを加える</li> <li>・竹ひごをボンドで固定</li> <li>・カラーリングをして完成</li> </ul>	職員又は講師	団体責任者
③部屋の清掃	使用した研修室を清掃し、机を元の状態に戻します。	②を担当した指導者と参加者	団体責任者と参加者
④片付け	使用した道具を片付け、部屋の清掃が完了しているかチェックします。	団体責任者が立ち会い、交流の家職員が確認した後、道具を片付けて終了です。	

# スーパー竹とんぼづくりの工程 自主活動の際にご活用ください。

## <準備>

- 個人 ・カッター ・鉄やすり ・はねささえ台 ・空き缶 ・バランス棒 ・のこぎり  
 全体 ・アルミはく ・ライター ・接着剤 ・マジック ・新聞 ・見本  
 ・指導用模型

※上記の道具は交流の家に用意されています。

## <手順>

① はねの角をけずる

② はねささえ台にはねを固定する。

- ・カッターは全開でOK
- ・刃の前に指を置かない

③ 真ん中ののこぎりで切れ目を入れる。

④ カッターで内側から少しずつ削る。(両側)

⑤ バランスをとる。重い方ははねの内側を削る。  
 ＊やすりの平らなところで削る。

⑥ アルミはくを真ん中に巻き、ライターであぶる。  
 ＊アルミはくの幅で、スライドさせながら5秒くらい両面をあぶる。

⑦ はねにひねりを加える。ひねって30秒待つ。  
 ＊右手を手前へ、左手を前へ。ひねりの角度25°  
 (見本を参考に)

⑧ 真っ直ぐに竹ひごをボンドで止める。  
 上下に1滴ずつ。

⑨ カラーリングをして完成。

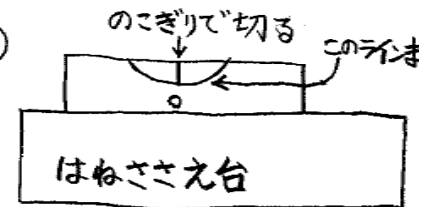
⑩ 飛ばし方左手はピント伸ばし右手を前に押し出す。

⑪ 清掃・片づけ

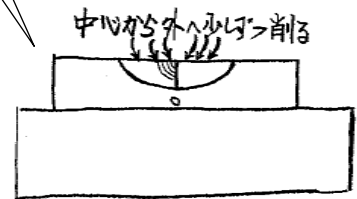
① 角をけずる



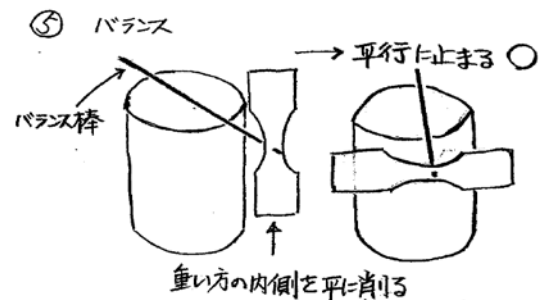
③



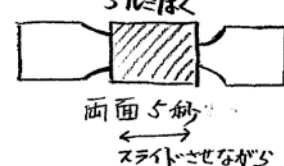
④



⑤



⑥ あぶる



⑦ ひねる

